

インフォームド・コンセントを受けない場合の研究内容の公表用基本フォーマット

情報公開の方法 以下のURLで公開する 倫理委員会のホームページで公開を希望

URL

承認番号	3629
研究課題名	小切開心臓手術における末梢カニューレーションの安全性の検討
研究の意義・目的	従来心臓手術は、胸骨正中切開から行われ、人工心肺確立のための送血管は上行大動脈に、脱血管は右心房あるいは上大静脈・下大静脈に挿入するのが標準でした。近年普及した小切開心臓手術においては、小切開から上行大動脈にアプローチすることは難しく、通常大腿動脈に送血管を挿入します。大腿動脈送血に起因する様々な合併症（塞栓症、下肢虚血、動脈解離、リンパろう）が報告されています。本研究により、末梢動静脈カニューレーションによる合併症の出現頻度やその要因を明らかにすることで、同合併症の対策が可能となります。
研究期間	2014/4/1 ~ 2019/3/31
研究対象者の範囲	平成27(2015)年4月1日～平成29(2017)年3月31日に大阪市立大学医学部附属病院の心臓血管外科で、小切開心臓（大血管）手術を受けられた患者さまが対象です。
利用又は提供する試料・情報の項目	検査データ、診療記録、血管造影検査等
利用者の範囲	<input type="checkbox"/> 自施設のみ
研究機関の情報	
代表施設のURL	
試料・情報を公表する方法	
試料・情報の提供方法	
試料・情報の管理について責任を有する者の氏名又は名称	研究責任者 心臓血管外科学 教授 柴田利彦
拒否機会の保障	本研究の対象者の方は、問い合わせ先に連絡することによっていつでも本研究への参加を拒否することができます。また、研究への参加を拒否されても、診療に関する不利益等を受けることは一切ありません。
拒否を受け付ける方法	大阪市立大学 心臓血管外科 准教授 村上貴志 〒545-0051大阪市阿倍野区旭町1-4-3 電話 06-6645-3980 FAX 06-6646-3071